

令和2年度手話通訳者派遣等事業計画(案)
〔手話講習会〕

R1.9.24

	手話講習会				備考
	初心者 (夜間・40回) 一部、(土)又は(日) 昼間開催	ステップアップ◆ (15回) (月)午前開催	通訳者養成 (夜間・45回) 一部、(土)又は(日) 昼間開催	試験対策◆ (夜間・10回) 通訳養成コース修了見込 み者も受講可	
広報等	3月25日号広報掲載	8月25日号広報掲載	3月25日号広報掲載	11月又は12月25日号広報掲載	
4月	業務委託契約 抽選		面接選考 4/23又は30(木)		3月広報掲載分については、募集開始日を検討(4月1日以降とするかどうか)
5月	5月開講 ● 5/14又は21(木)		5月開講 ● 5/14又は21(木)		
6月	一部、(土)又は(日)の昼間開催		一部、(土)又は(日)の昼間開催		
7月					
8月	8/13は休	8月25日号広報掲載	8/13は休		
9月					
10月		● 10月開講			
11月				11月25日号又は	
12月	12/31は休		12/31は休	12月25日号広報掲載	
1月				● 1月又は	1月25日号広報掲載
2月				2月開講 曜日未定	
3月	3/18(木) ▼ 3月閉講		3/18(木) ▼ 3月閉講	▼ 3月閉講	認定試験3/21(日)

【初心者コース】全40回 定員30名 委託事業
対象：初めて手話を学ぶ人。16歳以上で、市内在住、在勤又は在学
託児：なし（平成31年度昼間開催・託児あり）

【ステップアップコース】全15回 定員15名
平成30年度まで【通訳準備コース】全15回 定員15名。平成31年度休講
対象：将来川越市の手話通訳者を目指し、初心者コース修了程度の手話学習の経験がある人
受講条件：平成30年度・市内在住又は在勤の18歳以上の人で、書類及び実技・面接選考に合格した人
→18歳以上で、市内在住、在勤又は在学。事前の面接選考なし。申込者多数の場合は抽選
※手話学習を継続する意欲や手話通訳者を目指す気持ちを高めてもらう講座とする
※初心者コース修了程度とは、1回2時間程度の講座等を32回以上受講
※過去の学習から3年以上のブランクがある場合、地域の学習団体等を案内する(加入を強要するものではない)
※平成26年度まで、通訳養成コースと隔年開催。平成27年度から並行開催。
※平成28年度から面接選考実施
※令和2年度以降、講座の目的、対象者(経験や技量の程度)を再検討。 ◆回数削減又は休講の可能性あり。

【通訳者養成コース】全45回 定員15名
対象：川越市の手話通訳者を目指し、ろう者との会話が充分に行える人
受講条件：市内在住又は在勤の18歳以上の人で、書類及び実技・面接選考に合格した人
過去に川越市手話講習会・通訳準備コースを修了又は同等の経験をしていることが望ましい
→18歳以上で、市内在住、在勤又は在学。書類及び実技・面接選考に合格した人
※平成26年度まで、通訳準備コースと隔年開催。平成27年度から並行開催。
平成23年度＝全30回 平成26年度＝全40回
平成27年度＝20回(養成コース・前期)、平成28年度＝25回(養成コース・後期) 2年間で計45回
平成29年度＝25回(養成コース・前期)、平成30年度＝20回(養成コース・後期) 2年間で計45回
平成31年度＝45回を通年で開催

【試験対策コース】平成30年度まで「試験対策コース」として全10回 定員10名
→平成31年度 通訳養成コースに引き続き実施 全2回
→令和2年度 全10回 通訳養成コース修了見込み者も受講可。定員なし ◆回数削減又は休講の可能性あり。
対象：通訳の基礎トレーニングを受けた人、または同程度の経験のある人
受講条件：当該年度の川越市登録手話通訳者認定試験を受験する人(受験資格のある人)

※令和2年度以降の講習会のコース設定・開催時期等について、検討中。
回数削減・コース名変更・休講等の可能性あり。
会場の都合により、日程変更の可能性あり。